

目標達成計画

作成日: 平成23年3月29日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	地域とのつながりを大切にしたいと考えている。具体的な取り組みについて試行錯誤中。	地域の方が気軽に遊びに来ていただけるホームとなる。	学生ボランティアの受け入れを行なう。入居者の型とも良い交流ができ、(会話や歌などを通して)よいきっかけづくりができたと思う。今後も地域の方々との接点を持てるよう、社会福祉協議会や担当民生委員さんへの相談等行っていきたい。	12ヶ月
2	20	「家族に会いたい」「話をしたい」等のご希望のある方が多く、入居者様の思いに応えていくにはどうしたらよいか、日々スタッフで相談している。	ホームに入居されても、ご家族や親しい方たちとの付き合いを続けられる。	ご希望のあるときには、電話を使っていただきお話をさせていただけるよう心がけている。ご家族から「外泊をしたいが可能か？」との相談を受け、助言させていただく。実際に外泊され、ご家族からも「今後も定期的にしていきたい」との声をいただいたので、今後も引き続き取り組んでいきたい。	12ヶ月
3					
4					
5					

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	地域とのつながりを更に深め、開かれた施設となるよう取り組んでいきたいが、どこへどのように働きかけていけばよいか模索中。	地域のつながりを深め、お互いに支えあっていける関係作りができる。	スタッフが懇意にしている個人ボランティアの方や、地域で活躍している手話ダンスサークルの方々においでいただき、ホームを知っていただくと同時に、入居者の方とも交流してもらい機会を持たせたい。今後も定期的にホームを訪れて下さる予定。	12ヶ月
2	23	入居者の方の思いに応えるケアを行っていきたいと考えている。ご自分から表現することが難しい方もおり、どう把握していけばいいか。	入居者の方一人ひとりの願い、望みをスタッフが理解・把握でき、ケアに活かせる。	周辺症状(徘徊、興奮)が強く見られるようになった方があり、スタッフで随時カンファレンス実施、本人の様子を観察し、どのような時に徘徊が見られるのか、どのように訴え等されているのかアセスメントを行なう。ご本人の行動にあわせるよう努め、ご本人からの訴えにも耳を傾け、思いを把握していけるよう努めたい。	12ヶ月
3					
4					
5					

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。